



1 第53回通常総会の開催

第53回通常総会が、平成22年6月4日午後3時から東海大学校友会館において開催された。

環境省の徳田博保廃棄物対策課長から祝辞と「廃棄物行政に関する最近の話題」について講演が行われた。

その後、総会議長に森下副会長が選出され審議が行われ、平成21年度の事業報告・決算報告、平成22年度事業計画・予算について承認された。また、公益法人改革に伴う一般社団法人への移行のための「定款案」の承認が行われた。

会長表彰

工業会の事業活動に永年貢献された功績により、川口 一氏(荏原環境プラント(株))、南部辰紀氏(株)IHI 環境エンジニアリング)、東 雅春氏(株)西原環境テクノロジー)の3氏が会長表彰を受け、受賞者を代表して川口氏から謝辞があった。



祝辞を述べる環境省
大臣官房廃棄物・リサイクル対策部
徳田廃棄物対策課長

2 臨時総会

◇平成23年1月24日

- ・「一般社団法人 日本環境衛生施設工業会定款」の一部改正について

3 理事会の開催

◇平成22年5月11日(第1回)

- ・理事の交代について
- ・会長表彰について
- ・第53回通常総会議案について

◇平成22年10月7日(第2回)

- ・理事の交代について

報告事項

- ①平成23年度予算に関する要望について
- ②公益法人改革への対応について
- ③建設運営一体事業研究会のセミナー



第53回通常総会であいさつする羽矢会長



議長の森下副会長



会長表彰を受賞した3氏
(左より東氏、南部氏、川口氏)

開催予定等について

④各種調査研究事業等について

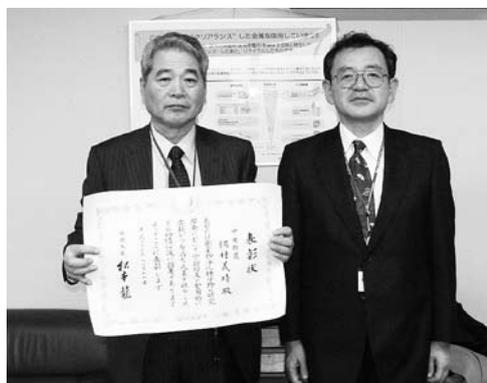
◇平成23年1月14日(第3回)

- ・「一般社団法人 日本環境衛生施設工業会定款」の一部改正について

4 環境大臣表彰

廃棄物等の発生抑制、循環的な利用及び適正処分又は浄化槽によるし尿及び、雑排水の適正処理に関する研究開発、技術開発において、学術的、実用的に優れた業績を上げ、その成果によって廃棄物処理事業又は浄化槽関係事業の発展に対する顕著な功績により環境大臣表彰(廃棄物・浄化槽研究開発功労者)が、坂田和昭氏(株)神鋼環境ソリューション)と縄村義晴氏(株)西原環境テクノロジー)に授与されることになり、平成22年11月16日に神戸市の神戸国際会議場で開催された第54回生活と環境全国大会の式場で表彰状が授与された。

後日、表彰を受けた2氏に対し、工業会から記念品が贈呈された。



環境大臣表彰を受けた縄村氏
(右、伊藤廃棄物・リサイクル対策部長)



環境大臣表彰を受けた坂田氏
(右、木下専務理事)

5 建設運営一体事業研究会セミナーの開催

・平成22年10月18日に、「今後の廃棄物処理施設の方向について」をテーマに建設運営一体事業研究会のセミナーを開催した。

同セミナーでは、静岡県立大学名誉教授の横田 勇氏に講演をいただき、会員会社から28名が聴講した。

・平成22年12月10日に、「今後の廃棄物処理施設整備事業の課題」－DBO事業のあり方－をテーマに建設運営一体事業研究会のセミナーを開催した。

同セミナーでは、鳥取環境大学サステイナビリティ研究所所長・特任教授の田中 勝氏に講演をいただき、会員会社から30名が聴講した。

・平成23年1月28日に、「コンサルタントの役割と今後の展望」～契約入札制度改革の動向をふまえて～をテーマに建設運営一体事業研究会のセミナーを開催した。

同セミナーでは、(株)建設技術研究所 特別顧問の井出 宏氏に講演をいただき、会員会社から22名が聴講した。

・次回の建設運営一体事業研究会のセミナーは、3月7日に(株)エイト日本技術開発の山本 宏一氏に講演をいただく予定としている。

6 新処理技術施設見学会の開催

平成22年度の施設見学会は、7月30日に、北海道白老郡白老町のバイオマス燃料化施設



eco リサイクル
センターしらおい
全景

(eco リサイクルセンターしらおい)を対象に行
った。鳥取環境大学 田中 勝教授を団長に会員
会社から 27 名が参加した。



担当職員から説明を受ける

7 要望書の提出

平成 23 年度予算と全量買取制度への要望を
まとめた要望事項を民主党幹事長(H22.8.25)、
環境大臣(H22.8.25)及び経済産業大臣
(H22.10.7)あてにそれぞれ提出した。

(要望事項)

- ・「循環型社会形成推進交付金」予算の確保
と交付対象の拡充
- ・「廃棄物処理施設における温暖化対策事業
(エネ特会)」予算の確保と拡充
- ・ごみ発電電力の固定買取制度での適用

8 意見の提出

経済産業省の総合資源エネルギー調査会 新
エネルギー部会・電気事業分科会 買取制度小
委員会報告書(案)に対する意見募集(パブリッ
クコメント)について、廃棄物発電電力を買取
対象にするべきとの意見を提出した。

9 外部からの受託事業等の実施

- 1) 廃棄物処理施設等標準発注仕様書作成調査
に係る検討業務
環境省から標題の業務を受託した(財)日



施設内を見学する

本環境衛生センターから同事業関連の検討業
務を受託し実施した。

- 2) 温暖化対策推進のための熱回収施設設置促
進策の検討業務

環境省から標題の業務を受託した(株)エック
ス都市研究所から同事業関連の検討業務を受
託し実施した。

- 3) 国内外における廃棄物処理技術調査業務
環境省から標題の業務を受託した(株)アーシ
ンから同事業関連の調査業務を受託し実施し
た。

- 4) 産廃における温暖化対策技術に関する調査
業務

環境省から標題の業務を受託した(株)エック
ス都市研究所から同事業関連の調査業務を受

託し実施した。

- 5) 基幹的設備改良事業 Q & A の追補版に対する協力作成業務
環境省の標記業務に協力した。

10 関係団体との共催

一般社団法人環境衛生施設維持管理業協会 (JEMA) と工業会の担当者により情報・意見交換会を平成 23 年 2 月 16 日 (於: JEMA 会議室) 行った。

11 関係団体等の各種委員会等への参画

- 1) (社)全国都市清掃会議
 - ・「都市清掃」編集委員会
 - ・研究事例発表会 実行委員会
- 2) (財)日本環境衛生センター
 - ・「生活と環境」編集委員会
 - ・廃棄物処理施設技術管理者講習会 運営委員会
 - ・最終処分場標準発注仕様書作成調査検討会
- 3) 一般社団法人 廃棄物処理施設技術管理協会
 - ・「環境技術会誌」編集委員会
- 4) (財)日本産業廃棄物処理振興センター
 - ・「テキスト作成委員会」
- 5) 一般社団法人 廃棄物資源循環学会
 - ・アジア太平洋廃棄物専門家会議実行委員会 ワーキンググループ
- 6) (財)日本環境整備教育センター
 - ・分散型汚水処理技術の国際展開のあり方に関する検討会
 - ・中国農村部におけるし尿・生活排水処理の最適技術・システムに関する検討会
- 7) (財)廃棄物研究財団
 - ・「廃棄物系バイオマス次世代利活用推進事業」検討会
 - ・し尿・浄化槽汚泥からのリン回収・利活用推進検討会

12 関係団体等の各種講習会等への講師派遣

- 1) (財)日本環境衛生センター

(講師派遣延 48 名)

- ・平成 22 年度「廃棄物処理施設技術管理者講習会」
 - ① 中間処理施設コース 4 科目 (4 名)
 - ② 産業廃棄物焼却施設コース 6 科目 (6 名)
 - ③ 破碎・リサイクル施設コース 23 科目 (23 名)
 - ④ 有機性廃棄物資源化施設コース 5 科目 (5 名)
 - ⑤ ごみ処理施設コース 4 科目 (4 名)
- ・平成 22 年度「技術管理者等スキルアップ研修会」
 - ① ごみ処理施設関係 1 科目 (1 名)
 - ② し尿処理施設関係 1 科目 (1 名)
- ・廃棄物・循環資源研修会 4 科目 (4 名)
- 2) (財)日本産業廃棄物処理振興センター (講師派遣延 10 名)
 - ・産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の収集・運搬/処分課程 (更新講習会) 4 科目 (4 名)
 - ・産業廃棄物の収集・運搬/処分課程 (新規講習会) 6 科目 (6 名)
- 3) 中央労働災害防止協会 (講師派遣延 8 名)
 - ・「ダイオキシン類業務に係る作業指揮者養成研修会」(東京分) 5 科目 (5 名)
 - ・「ダイオキシン類作業従事者特別教育インストラクターコース」(大阪分) 3 科目 (3 名)
- 4) (社)全国都市清掃会議
 - ・関東地区協議会 北ブロック清掃行政研究会研修会 1 科目 (1 名)
- 5) 一般社団法人 環境衛生施設維持管理業協会 (JEMA) (講師派遣延 4 名)
 - ・「環境施設総括管理士」資格認定研修会 1 科目 (1 名)
 - ・事務所管理者研修会 2 科目 (2 名)
 - ・渉外部会全体会議 1 科目 (1 名)
- 6) 大阪府下清掃施設長協議会 1 科目 (1 名)
- 7) 日本環境効率フォーラム 1 科目 (1 名)